

2022年度後期		知の市場(シラバス)						新規			
科目No.	関連講座GR591b	科目名	持続的経済成長論(2)				副題	新企業の勃興による付加価値の増大で持続的成長をめざす			
連携機関名	社会技術革新学会	水準	中級	教室定員	0	配信定員	30	講義日時	第2水曜日21:00～23:00	拠点 (開講機関)	リモート・世田谷 (知の市場)
科目概要(300字)	前期、後期を通して、日本はなぜ低成長が続いているのかを探るため、1980年代以降の日本経済を生産(供給)、消費(需要)、付加価値等の観点から概観した後、日本企業を3類型して、各セクターの置かれている環境と対応、さらに付加価値増大に向けての課題を洗い出しどう解決するかについて考察する。そして、付加価値の持続的成長を実現できれば一人当たりGDPは増加に転じ、社会保障制度や巨額の公的財政赤字も持続可能となる。デジタル社会で成長してきたミレニアル世代及びZ世代と呼ばれる人々が社会の中核となり変革のチャンスを迎えている現状を踏まえつつ、成功体験が自信につながりチャレンジ精神を向上させることを論じる。										
科目構成	No.	講義	講義概要(150字以内)				講義日	開講場所	取纏め者	講師	所属
ベンチャービジネス論	7	金融分野における新たなプレイヤーの勃興	新技術および新市場に着目した新しい企業や産業が生まれつつある。データを駆使して経済の血液に例えられる流動性を供給する金融業は、情報通信革命からの影響を大きく受ける典型的な業種の1つといえる。かつては護送船団方式と称された堅牢な規制に守られた銀行や保険といった業種に起こっている変化を捉える。				2022/10/12	Zoomを活用してリモート開催。	井上知行	井上知行	社会技術革新学会 会員 日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA) 国際公認投資アナリスト(CIIA)
	8	情報通信分野における新たなプレイヤーの勃興	第3次産業革命及び第4次産業革命の中核をなす情報通信革命は、データ通信やデータ処理技術において革命的進化をもたらし、その進化は今なお続いている。この新技術やデータを起点に数々の企業が生まれている。彼らの高速で増殖し変化している様を概観する。				2022/11/9				
	9	健康関連分野における新たなプレイヤーの勃興	世界最長クラスの平均寿命を謳歌できる時代を迎えた日本においては、医療や健康に関する人々の関心は高い。膨大なデータを扱えるようになった通信情報システムは、医療や創薬といった分野だけでなく、未病や予防医療といった分野にも大きな機会をもたらしている。				2022/12/14				
付加価値論	10	供給側からみた生産性向上における課題と対応	日本経済の持続的成長には、既存の経済を維持しながら新しい経済を上積みする必要がある。潜在成長率の3要素に立ち返って労働者と企業はどう対応すべきかに迫る。				2023/1/11				
	11	需要側からみた生産性向上における課題と対応	付加価値増大には、需要側の果たす役割も供給側と同等に重要である。家計は、労働供給の主体であると同時に需要の主体でもある。家計の労働供給力を向上させて、被雇用者報酬を増加させて、家計の可処分所得を向上させる方策を考察し、日本の持続的成長につなげる。				2023/2/8				
経済成長論	12	持続的成長によりもたらされるもの	日本の生産性が向上し付加価値の増加が続くなら、日本経済は持続的に成長する。日本経済の持続的成長は、一人当GDP成長率の持続的成長を通じて今日の人々の生活水準の持続に貢献する。同時に、公的債務と社会保障制度の持続性向上に寄与する。結果として、人々に経済的安心と心の平和をもたらすことができる。				2023/3/8				